

ワイヤロックS 緊張器付き被覆ワイヤ親綱

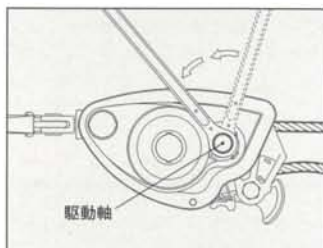
ワイヤロックSは、被覆ワイヤロープを親綱として使用することができる緊張器付き親綱です。

特長

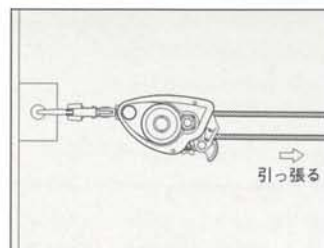
1. 被覆ワイヤロープの長さが調整できます。
2. ラチェットレンチ対応で、取り扱いが容易です。
3. 張力の調整ができます。
4. 親綱としての着脱が容易で、盛り替えがスムーズにできます。
5. 緊張器は、被覆ワイヤロープの被覆を傷付けず、また、ワイヤロープに癖が付かず再使用できます。
6. 被覆樹脂が透明によりワイヤロープの状態が確認できます。



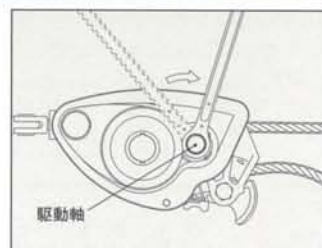
緊張器の操作について



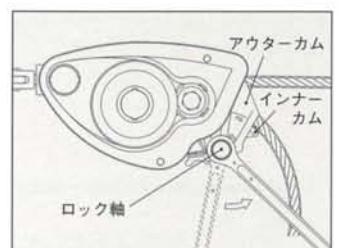
- ① ロック解除ピースが外れていることを確認して、駆動軸を反時計回りに止まるまで回します。(この状態でシーブが全開します。ただし、回らない時は、シーブが全開になっています。)



- ② 被覆ワイヤ親綱を手で引っ張り、ある程度緊張させます。

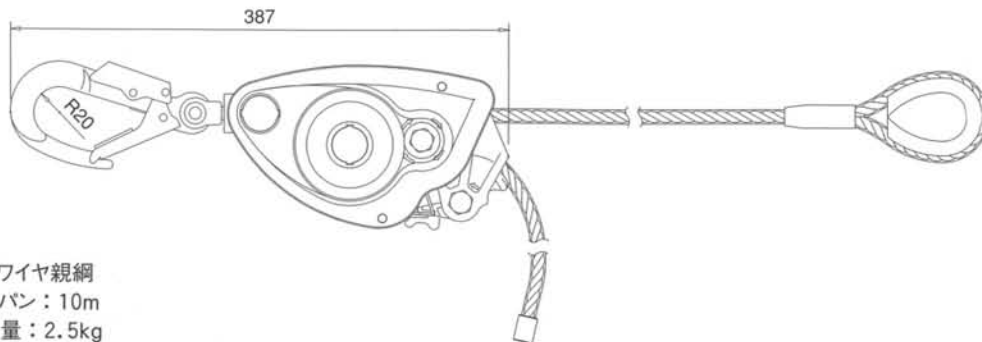


- ③ 駆動軸を矢印方向(時計回り)に回して、被覆ワイヤ親綱がたるまないように締め込みます。(締め付けトルクは5.5kN・cm以下にしてください。)



- ④ ロック軸を反時計回りの方向に回し、インナーカムをアウトターカムに収めて、被覆ワイヤ親綱をロックします。
これで、親綱の設置が完了です。

仕様・構造と各部の名称

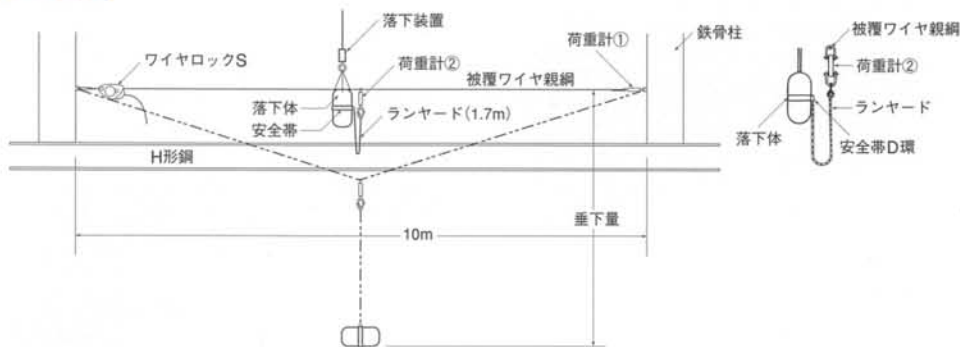


緊張器付き被覆ワイヤ親綱

- ・使用最大スパン：10m
- ・緊張器の質量：2.5kg
(被覆ワイヤ親綱及びシャックルを除く)
- ・緊張器部駆動軸入力トルク：5.5kN・cm以下
- ・被覆ワイヤロープ直径：φ9mm×φ11mm
JIS 6×24、PVC被覆厚1mm
- ・シンプル：JIS A14

落下阻止性能試験

〈試験方法図〉



■試験条件

被覆ワイヤ親綱：φ9mm×φ11mm
JIS 6×24、PVC被覆厚1mm
落下体：85kg、100kg、110kg、130kg
(砂のう)

安全帯：A種安全帯(ランヤード1.7m)
荷重計：東京測器研究所 TLP-30KNB
動歪計：東京測器研究所 DC-104R
ビシグラフ：東京測器研究所 DC-7104

■試験結果

落下体	試験Na	初期張力(kN)	ワイヤ取付部		ランヤード	垂下量(m)	ワイヤ部すべり(mm)	
			衝撃荷重(kN)	衝撃荷重(kN)			ワイヤ(入り)	ワイヤ(出)
85kg 使用	1	1.25	17.16	6.19	荷重計①	3.55	20	30
	2	1.20	18.03	6.45	荷重計②	3.55	15	25
	3	1.25	18.54	6.57	荷重計②	3.55	15	25
100kg 使用	1	1.20	19.32	7.08	荷重計①	3.35	20	30
	2	1.10	19.00	7.24	荷重計②	3.25	30	70
	3	1.20	19.35	7.38	荷重計②	3.25	10	50
110kg 使用	1	1.20	19.22	7.24	荷重計①	3.85	160	175
	2	1.20	21.93	8.74	荷重計②	3.90	10	30
	3	1.20	18.48	8.11	荷重計②	3.95	100	120
130kg 使用	1	1.15	23.47	9.57	荷重計①	3.70	10	40
	2	1.25	24.51	9.78	荷重計②	3.75	10	35
	3	1.25	18.66	8.63	荷重計②	4.55	150	190

※上記数値は実験値であり、保証値ではありません。



安全帯と墜落防止機器のタイタン サンコー株式会社

JIS 認証取得工場 認証番号: JQ0509005 JIS M7624安全帯

本社 〒532-0033 大阪市淀川区新高1丁目14番7号 TEL.06(6394)3541 (代) FAX.06(6395)0041
 東京支店 〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目8番18号 TEL.03(3352)5404 (代) FAX.03(3350)5320
 名古屋営業所 〒456-0056 名古屋市熱田区三番町22番15号 TEL.052(653)5770 FAX.052(653)5810
 九州営業所 〒814-0164 福岡市早良区賀茂4丁目6番28号 TEL.092(873)0392 FAX.092(873)0948
 北海道営業所 〒003-0813 札幌市白石区泰水上町三條3丁目52番18-2 TEL.011(832)0145 FAX.011(832)7895

製品の仕様は、改良の為、予告無く変更される場合があります。